# お湯の魅力で満足度アップ

## 全国の「風呂じまんの宿」31軒を紹介

この特集は本社ホームページ「観光経済ドットコム」でもご覧いただけます（特集9～12面）

施設、料理、サービスは旅館・ホテルを構成する3大要素だが、温泉地の旅館・ホテルはこれに「温泉」が加わる。ここでは湯と設備の魅力で集客に実績をあげている「風呂じまんの宿」31軒を紹介する。

### 岩手県・鶯宿温泉

**ホテル森の風 鶯宿**

#### 客室露天がオープン

岩手県・鶯宿温泉のホテル森の風鶯宿（鈴木直一社長）は、秀峰岩手山を望む北東北屈指のスパリゾート。露天風呂から絶景を一望し、自然を満喫しながら温泉で心と体を癒やすことができる。

客室露天風呂

大浴場は洋風と和風の2種類。男女入れ替え制のため、1日の滞在でどちらの湯も満喫できる。

和風風呂は室内大浴場、半露天風呂、空中露天風呂の3種。空中露天風呂では岩手山の雄大な景色をさえぎるものののない広い視野で堪能できる。大浴場にはドライサウナもある。洋風風呂も室内大浴場、半露天風呂、空中露天風呂の3種を装備。空中露天風呂からは雄大な雫石盆地の景色を一望する。

泉質は単純硫黄泉。冷え性、肩こりなどさまざまな病に効く。

このほど7タイプ17室の露天風呂付き客室「四季彩」がオープン。源泉掛け流しの露天風呂で、バリアフリー対応の客室もある。また、3タイプ7室の貸し切り風呂も新設した。

館内のおまつり広場では同館スタッフによる太鼓や餅つき、民謡など郷土芸能ショーを毎晩開催。湯に浸かった後はにぎやかなパフォーマンスで盛り上がりたい。

▽岩手県岩手郡雫石町鶯宿10の64の1。☎019（695）33333。http://www.morinokaze.com/

### 山形県・天童温泉

**美味求真の宿 天童ホテル**

#### 開放感あふれる大浴場

「美味求真の宿　天童ホテル」（押野宏社長）は将棋の里の老舗ホテル。その名の通り、美味を追求した会席料理が自慢だが、もう一つ自信を持ってすすめるのが、美肌効果の高い温泉だ。

開放感あふれる大浴場

無色透明で肌ざわりの良い湯は、運動機能障害、冷え性、リュウマチ、神経病に効果があるカルシウム・ナトリウム硫酸塩泉。弱アルカリ性の湯は、角質をとりツルツルの肌になると評判だ。

男性専用の大浴場「殿の滝」、女性専用の「姫の滝」ともに、湯船の広さは天童一を誇る。開放的な大きな窓から温かな日差しが差し込み、外を流れる大滝を眺めながらの湯浴みは、心身の疲れをほぐしてくれる。

女湯にはベビーソープやベビーバスが用意されているので乳幼児と一緒でも安心だ。

日帰りプランも充実している。和個室のプライベート空間で、旬の素材を贅沢に使った昼食を堪能しつつ、寛いだ時間を過ごすことができる。

▽山形県天童市鎌田本町2の1の3。☎023（654）5511。http://www.tendohotel.co.jp/

### 岩手県・新鉛温泉

**結びの宿 愛隣館**

#### 三つの源泉、17の浴槽

岩手県新鉛温泉の「結びの宿　愛隣館」（清水俊明社長）は、花巻温泉郷の最も奥に位置する閑静な温泉旅館だ。特筆すべきは、三つの豊富な源泉を楽しめるようにしている。

豊沢川と森を眺める（川の湯）

源泉「新鉛温泉・第一黄金の湯」は大浴場「川の湯」、「新鉛温泉・新黄金の湯」は大浴場「南部の湯」「森の湯」と、貸し切り風呂「ちゃっぷん」に引いている。「第一黄金の湯」は低張性弱アルカリ性高温泉、「新黄金の湯」は低張性中性高温泉。その違いを確かめながら湯巡りを楽しむのも一興だ。

新鉛温泉のもう一つの特徴は、県内でも珍しい飲める温泉であること。糖尿病、痛風、慢性便秘、肥満症などに効果てきめんという。

浴槽は内風呂が7個と露天風呂が10個。近くには豊沢川が流れ、湯に浸かりながらマイナスイオンたっぷりの森林浴が楽しめる。内湯と信楽焼きの露天風呂がある貸し切り風呂も体験したい。

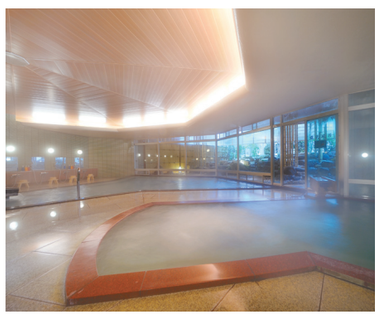
▽岩手県花巻市鉛字西鉛23。☎0198（25）2341。http://www.airinkan.com

### 山形県・かみのやま温泉

**仙渓園 月岡ホテル**

#### 開放的な庭園大浴場

山形県かみのやま温泉の「仙渓園　月岡ホテル」（堺健一郎社長）は、正保元年（1644年）の創業以来、真心のもてなしと癒やしの湯で人々を温かく迎え続けてきた。


庭園大浴場「姫の湯」

温泉は長禄2年（1458年）、肥前の僧、月秀が旅の途中、一羽の鶴が沼地に湧く湯にすねを浸し、傷が癒えて飛び去る姿を見たのが始まりといわれる。

館内には庭園大浴場「殿の湯」「姫の湯」、そして露天風呂がある。明るく開放的な大浴場では、美肌、保湿、リラックスの各効果が認められる。肌に優しい湯を満喫できる。温泉は基本的に加水をせずに使用。

露天風呂は日本庭園に囲まれた岩風呂で、四季折々の風情を楽しめる。日本酒を樽に浮かべて一杯と、左党にうれしいサービスも。

湯上がりサロンでは12種の薬草などでブレンドした「上山大名茶」を午後4～10時にサービス。アロマ、バイブレーション、温風などで五感を刺激するリラックスマシンも体験したい。

特別な滞在は5タイプの離れの客室「仙渓園」で。

▽山形県上山市新湯1の33。☎023（672）1212。http://tsukioka.co.jp/

### 福島県・土湯温泉

**風望天流 太子の湯 山水荘**

#### 滝を眺める展望大浴場

福島市内から車で約30分、豊かな自然に囲まれた土湯温泉は聖徳太子の伝説が残る、歴史ある温泉地だ。山水荘（渡辺和裕社長）はその土湯温泉を代表する旅館で、隣には一級河川に指定され、日本一の清流にも数えられている荒川が流れており、この川が作り出した景勝が四季折々で違った顔を覗かせる。

山水荘は荒川と二段の滝を眺める展望大浴場や野湯、「太子の湯」、5カ所の貸切風呂などを持つ温泉三昧の宿で、宿泊客の心と体を癒す。

6階の展望大浴場「瀧の湯」からは、荒川とそれを取り巻く雄大な景勝を大パノラマで、湯船に浸かりながら存分に味わうことができる。また、もう一つの展望大浴場「淵の湯」は旅館で珍しい2階建ての造りになっており、浅湯、深湯のさまざまな湯船を楽しむことができる。

展望大浴場「瀧の湯」

瀧の湯と淵の湯は日替わりの男女交代制で、宿泊客は前日とは異なる趣の風呂を楽しめる。

3階には聖徳太子の名を冠した露天風呂、太子の湯がある。山水荘の象徴的な存在だ。荒川二段の滝が圧倒的な水量で流れ落ちる様はまさに絶景。自然のマイナスイオンと開放感に浸れる源泉かけ流しの露天風呂はぜひ堪能したい。

太子の湯

今では珍しい男女混浴制をとっているが、女性専用の時間（午後7～11時）も設けているのがうれしい。

カップルや家族連れにお勧めなのが貸切風呂だ。半露天の「石の湯」「樽の湯」、内湯の「かわせみ」「おしどり」、そして露天の「星天の湯」があり、60分で1050円と手ごろな料金で利用できる。贅沢な時間を恋人や家族とともに過ごしたい方にお勧めだ。

原発事故の影響もほとんどない。未曽有の大震災にも負けずに、今なお慕われる山水荘の温泉で心身ともにほっこりとなってほしい。

▽福島県福島市土湯温泉町字油畑55。☎024（595）2141。http://www.samusio.jp/

### 山形県・湯野浜温泉

**游水亭いさごや**

#### 趣が異なる六つの風呂

山形県湯野浜温泉の游水亭いさごや（五十嵐浩社長）は、趣の異なる六つの風呂が魅力。露天風呂

「吟水の湯」の展望露天檜風呂

の湯に浸かれば、潮騒や夕陽、月光に包まれる癒しのひと時が過ぎる。

湯野浜温泉は平安期に海辺で温浴する亀を見て知られるようになったという起源を持つ。

海に面した「吟水の湯」は展望露天檜風呂と露天岩風呂、内湯の展望石風呂。壺庭を臨む「月水の湯」は露天岩風呂と露天檜樽風呂、内湯の滝見檜風呂。男女入れ替え制で六つの湯を満喫できる。

貸切風呂のハイプライベート・スパ「蓮」は、入浴前後の時間にも贅を尽くした。リビングルームのような空間でソファにくつろぎ、音楽を聴きながら冷えたシャンパンを味わうこともできる。

客室は展望露天樽風呂が付いたスイートルームを含む48室。料理は、旬の魚介をテーマにした「庄内浜海席」、鳥山人の作品を鑑賞しながら写し器で食する「鳥水の膳」などのプランがある。

▽山形県鶴岡市湯野浜1の8の7。☎0235（75）2211。http://www.isagoya.com/

### 栃木県・鬼怒川温泉

**あさや**

#### 絶景の空中庭園露天風呂

栃木県鬼怒川温泉のあさや（八木澤哲男社長）は、鬼怒川で最も高い場所に位置する空中庭園露天風呂をはじめ、さまざまなタイプの浴場を持つ。「子宝の湯」と名付けられた湯量豊富な自家源泉を所有。肌によいとされる効能豊かな湯が多くの人々に愛されている。

「秀峰館」屋上、鬼怒川の川面から80㍍の場所に位置する空中庭園露天風呂「昇龍の湯」は、周囲の山や渓谷を一望する絶景の湯。総檜造り舟形風呂、桶風呂、檜風呂、岩風呂、舟風呂と、タイプの違う五つの浴槽をそろえている。檜をふんだんに使った総檜造り舟形風呂は、空に浮かぶ船に乗ったような気分で湯浴みを楽しめる。岩風呂とともに鶏頂山の眺めが自慢。男女入れ替え制なので、全ての湯を体験できる。

鶏頂山の眺めが自慢の空中庭園露天風呂

秀峰館の大浴場は、窓を大きく取り、ゆったりとした開放感のある湯。バブルに包まれる半露天ジャグジー風呂も備えている。

昨年3月にリニューアルされた八番館大浴場は男女それぞれ露天風呂が併設されている。また女性用にはシルキー風呂・ナノミストサウナも備えられ、美と癒やしにこだわった施設となっている。

広々とした檜風呂

貸し切り風呂「福満宝尽くし　吉祥打ち出の小槌の湯」は、「温泉に入って福を授かってもらいたい」と、振れば願いがかなうという打ち出の小槌をモチーフにしている。タイプの異なる四つの浴室を備える。50分4千円で、日帰り客も利用できる（別途日帰り入浴料が必要）。

192室の全客室にも天然温泉が引かれている。露天風呂付き客室も備え、館内で温泉ざんまいを楽しめる。

▽栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288（77）1111。http://www.asaya-hotel.co.jp/

### 茨城県・五浦温泉

**五浦観光ホテル**

#### 本・別館が新しく

岡倉天心が日本美術院を移した茨城県の五浦海岸。日本有数の景勝地として有名で、天心のまな弟子、横山大観が好んで

別館大観荘の「大観の湯」

宿本館」と「別館大観荘」から成るが昨年、和風の宿本館と別館大観荘の「大観の湯」がリニューアルオープンした。

源泉の温度は本館が約77度、別館が71度と高温。いずれもナトリウム・カルシウム・塩化物泉で、神経痛、疲労回復、筋肉痛などに効能がある。

滝の流れる本館の庭園露天風呂「五浦の湯」と雄大な太平洋を眼下に一望できる別館の大観の湯は、源泉掛け流しで提供。宿泊者はどちらの風呂も楽しめる。湯上がり処やテラス、エステコーナーの充実も特徴だ。

料理は海の幸に定評がある。特に、冬のあんこう鍋（10―3月）はぜひ賞味したい絶品だ。冬の恒例「あんこう吊し切りショー」は、11月1日から3月末まで行われる。

▽茨城県北茨城市大津町722。☎0293（46）1111。http://www.izura.net/

描いた松と日の出と月のモデルとなった場所だ。

その五浦海岸に建つ五浦観光ホテルは、「和風の